

秋の褒章 県内喜びの声



黄綬褒章
 高校卒業後、18歳で川崎製鉄現・JFEスチールに入社。42年間にわたり、鋼鉄のもとになる鉄鉄をつくる溶鉱炉の現場で従事してきた。「ご指導いただいた方々のおかげ。代表していただいたようなもの」と周囲への感謝を忘れない。2017年には卓越した技能が評価され「現代の名工」に選ばれた。定年後の今も現場で「シニアエキスパート」として勤務。後進

JFEスチール東日本製鉄所
大池 博美さん(61)

への技術継承に力を注ぐ。今年の6月には、1998年の溶鉱炉改修工事に携わった経歴を評価され、2023年をめぐりに行う改修チームに参加。当時の手順や方法を知る貴重な存在として期待されている。溶鉱炉の現場は暑い環境下。「続けてこられたのはとにかく自分の現場が好きなんです」と穏やかな表情で話す。「体が動く限りは後輩や溶鉱炉のために使っていきたい」と力を込める。
 (千葉市中央区)



藍綬褒章
 創立98年目。歴史ある私立高校の経営にまい進してきた。建学の精神に「文武両道」「師弟同行」を掲げ「地域に密着し、授業や部活に、学校と生徒が一緒になって取り組んできたこと」が、大事だったんだと感じた。うれしく思います」と喜びを語る。
 大学卒業後、大手電機メーカーに25年間勤めたが、父で前理事長の逝去で18年前から現職に就いた。畑の

学校法人千葉黎明学園理事長
西村 清さん(66)

連う二つの人生を歩んできたことに、母校を開いた福沢諭吉の言葉をなぞらえ、「おこがましいが、これが僕の『一身にして二生』なのかな」と振り返る。強いリーダーシップで学校改革をけん引する一方、対話重視のため数年間、校長職も兼務。困ったときは「創設者の思いをどう具現化するかに立ち返る。『学校はビジネスと違い、生徒の人生に添い得る仕事』。人間教育への思いがあらわれる。
 (八街市)

溶鉱炉の現場で42年

「師弟同行」でまい進

社会や福祉、文化の向上に貢献した個人・団体を顕彰する秋の褒章が発表された。本県関係では浦安市の「おべんとうボランティアグループ」、JFEスチール東日本製鉄所の大池博美シニア・エキスパート、千葉黎明学園の西村清理事長らが受章の栄に浴した。「今後につながる」「ご指導のおかげ」。朗報を謙虚に受け止め、さらなる精進を誓う受章者の横顔を紹介する。

社会、福祉、文化発展に貢献

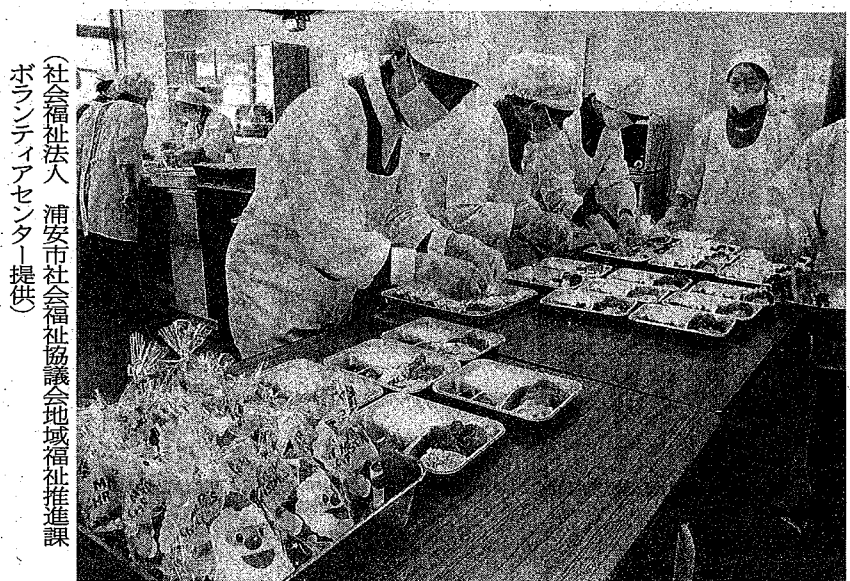
さらなる精進誓う

食事届ける見守り役

緑綬褒章

「お元気ですか？」。手作りの弁当を独居の高齢者に届ける活動を続けて40年。温かい食事とともに、安否確認も欠かさない地域の見守り役だ。有志が集まり、1980年に設立。60〜80代のボランティア33人が献立作りから調理までを行い、月に2回ほど個人宅や地域の拠点に約30食を届ける。手作り弁当を待つのは、身寄りがなく高齢者や、障害があり外出が難しい人などさまざま。弁当はバランスの良い献立にこだわり、季節の食材を取り入れる。容器の掛け紙には紅葉やクリスマス風のリースなど、ボランティアが手掛けたイラストが食事に花を添える。

おべんとうボランティアグループ



(社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会地域福祉推進課 ボランティアセンター提供)

新型コロナウイルス禍で活動中止のさなかに受章と語った。活動中止のさなかに受章と語った。活動中止のさなかに受章と語った。活動中止のさなかに受章と語った。
 (浦安市)

ボランティアセンターは「今後につながる受章になる。これからの必要な方に行き渡るよう広めていきた」と事業の継続に向けて

本県関係受章者(26人 1団体)

- ▽緑綬褒章 (1団体)
 おべんとうボランティアグループ 浦安在宅福祉奉仕団体
- ▽黄綬褒章 (8人)
 池田 慎二72 元ダイニッセイ社長 市原大池 博美61 JFEスチール東日本製鉄所千葉地区製鉄部製鉄工場シニアエキスパート 千葉小池 毅73高木測量会長我孫子曾根 好貞61大東港運社長 船橋花島 和久57 ハナシマ代表取締役 佐倉平賀 聡50セイコーウオッチ匠工房主事 鎌ヶ谷

- 宮岡 哲也63 歌舞伎小道具製作技術者 松戸五十嵐治美68 友信電気代表取締役 東京都
- ▽藍綬褒章 (18人)
 秋葉 修53 富里市消防団副団長 富里石井 宏75保護司 松戸植松 一夫65東金市消防団長東金小川 紀雄74銚子市防犯組合連合会副会長 銚子後藤 祐亮73保護司 野田逆井 健一65 野田市消防団副団長 野田鈴木 順繁68 千葉市消防団副団長 千葉竹本 章67東京都日本橋消防団

- 分団長 市川寺嶋 哲生61 元柏商工会議所会頭 柏時田 拓央76民生・児童委員市原中川 浩史56 成田市消防団副団長 成田中島 哲男73 元農林業センサス調査員 佐倉西村 清66 千葉黎明学園理事長 八街林 信一77保護司 匝瑳古川 麗子74保護司 千葉古屋 富子86佐倉市明るい選挙推進協議会副会長 佐倉森井 美知78人権擁護委員 柏山中 房夫74 元農林業センサス調査員 鴨川

名簿の見方

紫綬褒章は、主な経歴、(功績分野)、氏名、年齢、現住所の順。紅綬、緑綬、黄綬、藍綬褒章は、氏名、団体名、年齢、経歴、現住所(市区町村名)の順。年齢は発令の11月3日現在。経歴の「元」には「前職」を含む。氏名の字体は、共同通信社が使用中のものを基準とした。芸名等には丸かっこで本名を併記。敬称は略。

は次の通り。(敬称略)
 尺八演奏家(芸術文化) 善養寺恵介(56) 埼玉県所沢市▽脚本家(芸術文化) 井上由美子(59) 東京都目黒区▽演出家(芸術文化) 鶴山仁(67) 東京都渋谷区▽東京大教授(材料科学研究) 川崎雅司(58) 東京都新宿区▽東京大名誉教授(商法学研究) 神田秀樹(67) 東京都品川区▽東京大教授(細胞生物学研究) 後藤由季子(56) 東京都文京区▽東京大教授(有機合成化学研究) 小林修(61) 東京都千代田区▽漫画家(芸術文化) 高橋留美子(63) 東京都千代田区▽日本舞踊家(芸術文化) 藤間蘭寛(田中裕士)(67) 東京都台東区▽作家(芸術文化) 多和田葉子(60) 東京都文京区▽俳優(芸術文化) 中井貴一(59) 東京都世田谷区▽漆芸作家(芸術文化) 西勝広(65) 石川県輪島市▽名古屋大名誉教授(美術物理学研究) 高橋雅英(65) 名古屋市▽京都大教授(原子物理学研究) 高橋義明(56) 京都市▽人形浄瑠璃文楽人形遣い(芸術文化) 吉田玉男(大西彰)(67) 大阪府八尾市▽大阪大教授(心臓血管外科学研究) 沢芳樹(65) 兵庫県西宮市▽岡山大教授(生化学・植物生理学研究) 沈建仁(58) 岡山市